

善光寺だより

▲横浜を活性化する会で講演

横浜総合システム研究所主催の「横浜を活性化する会」の第一回シンポジウムが、七月五日、六日の両日、様々なイベントを組み込んで行なわれましたが、その前夜祭に於て、当山住職は『アメリカの禅の現状について』というテーマで、一時間半の講演を行いました。

アメリカンプラグマティズムと禅との関りは、物質文明の中に心を埋没させた人間の、本来あるべき姿を浮き彫りにして、好評を博しました。



▲神奈川県建設業殉職者合同慰霊祭

神奈川県建設業協会は、六十二年度に殉職された方々の冥福を祈るために、十月一日、善光寺に於て、合同慰霊祭を挙行されました。心からご冥福を祈ります。

▲済生会横浜市南部病院解剖慰霊祭

ご生前、献体を申し出ておられた方々の、尊いご遺体が、済生会南部病院において、医学発展のために供せられました。その崇高な魂の冥福を祈る慰霊祭が、十月三十一日、南区公会堂で執り行われました。当山住職が導師をつとめ、多数の参列者が献花、焼香を行いました。

心からご冥福を祈ります。

▲光真寺檀信徒会館落慶法要

本寺光真寺では、十一月七日、檀信徒会館の完成に伴い、大本山総持寺貫首・梅田信隆大禅師猊下のご親香を仰いで、落慶法要が成大に行なわれました。

当山住職は、稚児行列の導師をつとめました。

▲ご婚約おめでとう！

当山護持会の会長をつとめておられる越石周平氏のご長男・光政君が、新潟県の高松道子さんとめでたくご婚約のはこびとなり、十月二十六日、当山住職夫妻の媒酌で、無事結納がとりかわされました。

結婚式は、三月十八日に帝國ホテルで挙行されます。

ご次男・行政君・ご三男・浩司君も、住職夫妻の仲人です。すでに結婚式を挙げられ、この度の光政君の結婚で、ご兄弟三組の仲人をすることになりました。

どうぞお幸せに！

▲全日本仏教会より表彰を受ける

全日本仏教会の財団創立三十周年を記念する式典が、十月七日浄土宗大本山増上寺で盛大に挙行されました。

物故者追悼法要にひき続き功勞者表彰式が行われ、その折、当山住職には仏教興隆に寄与した功績が大であるとされて感謝状と記念

品が授与されました。

記念講演では、「日本仏教の特質と将来」と題した梅原猛先生の興味深いお話があり、参加者全員が、今後一層の精進を誓い合って散会しました。

▲タイ留学僧の得度式

留学僧浦田智司師はもう一人の日本僧と共に七月一日に得度式を終え、十月十一日で無事百日の安居を修了しました。今後は、タイ



タイの得度式

国に三年間留学し、上座部仏教を

学ぶことになっています。留学僧の激励と取材を兼ねて渡タイした理事長夫妻は去る九月二十九日ワットパクナムに拝登いたしました。

▲本寺光真寺参拝

七月二十一日、例年のように、婦人会主催の本寺光真寺参拝団四十一名は、早朝の東北自動車道をひた走り、光真寺をめざしました。

光真寺にての祈禱のあと、新築された信徒会館で心づくしの昼食をいただき、その夜は川治温泉の東山閣でにぎやかな懇親会が開かれて、旅の疲れも吹き飛んでしまったようです。



東山閣にて

翌日は、ウエスタン村の見学、ブング茶釜で有名な群馬県の茂林寺の参拝と、盛りだくさんのスケジュールを無事に消化して、昼食後、帰途につきました。来年も、楽しい企画が組まれることでしょう。是非一度ご参加ください。

▲小谷氏、旭日章を授与される

当山海外留学僧派遣育英会の顧問を務めておられる小谷亀太郎氏が、この度の秋の叙勲で旭日章を授与されました。

小谷氏は永年タイ国にあって、その間日本人会の理事その他役職を務められ、又、世界仏教徒連盟本部(WFB)事務次官であられる

ことから、現在までに七〇人に及ぶ留学僧や修行僧のお世話もしてこられました。

ふるさとを遠く離れた日本人や、異国での厳しい修行を続ける若い僧たちにとって、小谷氏の存在は大きな安らぎであり、依り拠でもありました。

加えて十月末には新社屋が完成し、当山住職は祝賀と叙勲のお祝

いをかねて、十月二十六日渡タイして再会を喜びました。永年の小谷氏のご労苦に対して、心から感謝申し上げると共に、皆さまと共に喜びを分かち合いたいと存じます。

ご寄付御礼

遠藤 清勇

十万

岩井 文子

十万

佐藤 憲雄

十万

柴田 秀晃

三万

西 光寺

二万

近藤 保正

一万

桑名 信匡

十万

福田 富治

十万

少林寺拳法

十万

横浜栄光道院

十万

小谷氏と共に

